

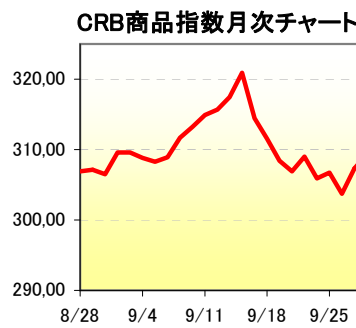
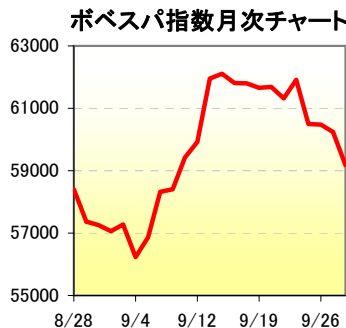
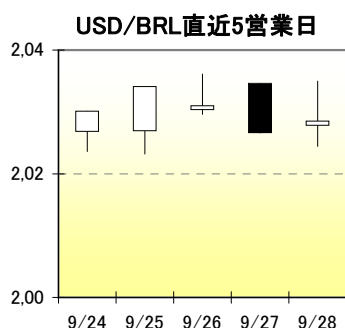
Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



1. マーケット・レート

			9月24日	9月25日	9月26日	9月27日	9月28日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2,0260	2,0300	2,0340	2,0310	2,0290	-0,0020
	USD/YEN	Spot	77,86	77,79	77,73	77,60	77,94	+0,3400
	EUR/USD	Spot	1,2929	1,2911	1,2857	1,2916	1,2847	-0,0069
	BRL/YEN	Spot	38,43	38,32	38,22	38,21	38,41	+0,2000
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1,31	1,23	1,31	1,40	1,40	-0,0012
		1Year(p.a.)	1,55	1,49	1,56	1,61	1,61	+0,0043
	Real Interest	6MTH(p.a.)	7,29	7,28	7,28	7,29	7,27	-0,0200
		1Year(p.a.)	7,52	7,48	7,50	7,50	7,47	-0,0320
Stock	Bovespa		61.910	60.501	60.478	60.240	59.176	-1.063,93
Bond	CDS Brazil 5y		104,92	113,43	114,01	113,30	111,84	-1,4680
	Global 40		128,050	128,000	128,000	128,000	128,125	+0,1250

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



2. 主要経済指標

3. 要人コメント

イベント	予想	実績	前回	ルセフ伯大統領	ブラジルは世界景気回復に貢献している
製造業PPI(前月比,8月)	---	0.53%	0.50%		
製造業PPI(前年比,8月)	---	7.53%	7.14%		
純債務対GDP比(8月)	35.0%	35.1%	34.9%		
基礎的財政収支(8月)	4.1B	3.0B	5.6B		
ブラジル 公共部門 名目予算収支(8月)	---	-16.1B	-11.9B		

4. 週間市況、トピックス

- 今週の為替相場は $US\$1=R\2.0270 で寄り付いた。
- 週初は米住宅価格指数と消費者信頼感が予想比良好だったことが好感され、レアルは小幅ながらも緩やかに買いが優勢となり、翌25日には週間高値となる $US\$1=R\2.0230 を付けた。
- しかし、週央にかけては米フィラデルフィア連銀総裁が今月の米FOMCで発表された新たな資産購入計画について成長や雇用を押し上げる可能性が低いとの認識を示したことが嫌気され、リスク資産の売りが優勢となり、レアルも週間安値となる $US\$1=R\2.0360 まで売り戻された。
- 翌27日には中国が景気刺激策を打ち出すとの観測が広がったことが好感され、レアルは2.0300を上回る水準まで反発した。
- 週末にかけては米製造業指数や消費者指数が予想を下回ったことからリスク資産の売りが再び見られ、レアルは一時的に2.0340を下回る場面も見られたが、レアルは大口の資金流入の噂から大きく反発し、結局 $US\$1=R\2.0290 で越週した。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したのですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



5.来週発表される主要経済指標

日付	イベント	期間	予想	前回
10/1	FGV CPI IPC-S	Sep 30	0.54%	0.53%
10/1	製造業購買担当者指数	Sep	50.0	49.3
10/1	貿易収支(FOB)-月次	Sep	\$2700M	\$3227M
10/1	輸出-US\$100万単位	Sep	\$20400M	\$22382M
10/1	輸入-US\$100万単位	Sep	\$17700M	\$19155M
10/1	貿易収支(FOB)-週次	Sep 30	--	\$454M
10/2	鉱工業生産(季調済/前月比)	Aug	2.1%	0.3%
10/2	鉱工業生産(季調前/前年比)	Aug	-1.5%	-2.9%
10/3	FIPE消費者物価指数(月次)	Sep	0.46%	0.27%
10/3	PMIサービス業	Sep	--	48.1
10/4	自動車生産(Anfavea)	Sep	--	329266
10/4	自動車販売(Anfavea)	Sep	--	420080
10/4	自動車輸出(Anfavea)	Sep	--	42464
10/4	CNI生産設備稼働率	Aug	81.7%	81.6%
10/5	IBGEインフレ率-IPCA(前月比)	Sep	0.56%	0.41%
10/5	インフレ率(IPCA)-IBGE(前年比)	Sep	5.26%	5.24%

6.来週の為替市場注目点

予想相場レンジ : 2.00~2.04

ブラジルでは中銀によるドル介入警戒感が引き続き強く、レアルは小幅なレンジでの取引となっており、来週も基本的には狭いレンジでの取引が予想される。しかし、来週は米雇用統計に加え、ユーロ圏で PMI などの指標が注目されるほか、スペインの政治的不透明感等、外部要因主導でレアル相場は大きく変動する可能性があり、引き続き注意が必要であろう。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したのですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A Treasury Department